

令和6年度

登米市一般会計補正予算書

及び予算に関する説明書

〔10月8日提出〕

宮城県登米市

令和 6 年度登米市一般会計補正予算（第 4 号）

令和 6 年度登米市一般会計補正予算（第 4 号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第 1 条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 3 1 7 千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 4 6, 6 5 0, 0 1 6 千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第 1 表 歳入歳出予算補正」による。

（債務負担行為の補正）

第 2 条 債務負担行為の追加は、「第 2 表 債務負担行為補正」による。

令和 6 年 10 月 8 日提出

登米市長 熊 谷 盛 廣

第1表 歳入歳出予算補正
歳入

款	項	補正前の額	補正額	計
15 県支出金		千円 3,233,783	千円 253	千円 3,234,036
	2 県補助金	1,434,976	253	1,435,229
18 繰入金		2,939,005	64	2,939,069
	2 基金繰入金	2,886,815	64	2,886,879
歳入合計		46,649,699	317	46,650,016

歳 出

款	項	補正前の額	補 正 額	計
6 農林水産業費		千円 3,044,318	千円 317	千円 3,044,635
	1 農業費	2,193,195	317	2,193,512
歳 出 合 計		46,649,699	317	46,650,016

第2表 債務負担行為補正

1. 追加

事 項	期 間	限度額
農林業災害対策資金利子補給金（令和6年度貸付分）（物価高騰、子牛価格下落）（産業総務課）	令和7年度から 令和13年度まで	千円 令和6年度原油価格・農業資材等の物価高騰及び子牛価格下落の影響により、農林業災害対策資金の融資を受けた農林業者の利子支払額に係る利率のうち1.25%分を限度とする。

一 般 会 計

補正予算に関する説明書

歳入歳出補正予算事項別明細書

1 総括
(歳入)

款	補正前の額	補正額	計
	千円	千円	千円
15 県支出金	3,233,783	253	3,234,036
18 繰入金	2,939,005	64	2,939,069
歳入合計	46,649,699	317	46,650,016

(歳出)

款	補正前の額	補正額	計
	千円	千円	千円
6 農林水産業費	3,044,318	317	3,044,635
歳出合計	46,649,699	317	46,650,016

補正額の財源内訳				
特 定	財 源			一 般 財 源
国県支出金	地 方 債	そ の 他		
千円	千円	千円	千円	千円
253	0	0	0	64
253	0	0	0	64

2 歳 入

1 5 款 県支出金

2 項 県補助金

目	補正前の額	補 正 額	計
4 農林水産業費県補助金	千円 995,806	千円 253	千円 996,059
計	1,434,976	253	1,435,229

1 8 款 繰入金

2 項 基金繰入金

1 財政調整基金繰入金	835,731	64	835,795
計	2,886,815	64	2,886,879

節		説	明
区 分	金 額		
1 農業費補助金	千円 253	農業災害対策資金利子補給補助金	千円 253

1 財政調整基金 繰入金	64	財政調整基金繰入金	64

1 5 款 県支出金 1 8 款 繰入金

3 歳 出
 6 款 農林水産業費
 1 項 農業費

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
3 農業振興費	千円 104,762	千円 317	千円 105,079	千円 253 県支出金 253	千円	千円	千円 64
計	2,193,195	317	2,193,512	253	0	0	64

節		説明	
区 分	金 額		
18 負担金、補助 及び交付金	千円 317	01 農業金融対策費 負担金、補助及び交付金	千円 317 317

6 款 農林水産業費

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額
又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

事 項	限 度 額 千円	前年度末までの 支出（見込）額		当該年度予 支出 期 間		以降の 金 額		左 の 財 源 内 訳			
		期 間	金 額 千円	期 間	金 額 千円	特 定 財 債	財 債	源 源	一 般 財 源		
農業災害対策資金利子補給金（令和6年度貸付分）（物価高騰、子牛価格下落）（産業総務課）	令和6年度原油価格・農業資材等の物価高騰及び子牛価格下落の影響により、農業災害対策資金の融資を受けた農林業者の利子支払額に係る利率のうち1.25%分を限度とする。		千円	令和7年度から令和13年度まで	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円